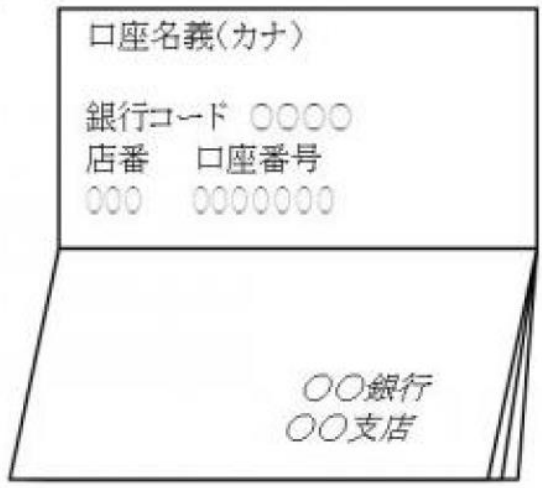
資料２

○預貯金等の資産の額が確認できる書類の写しのとり方

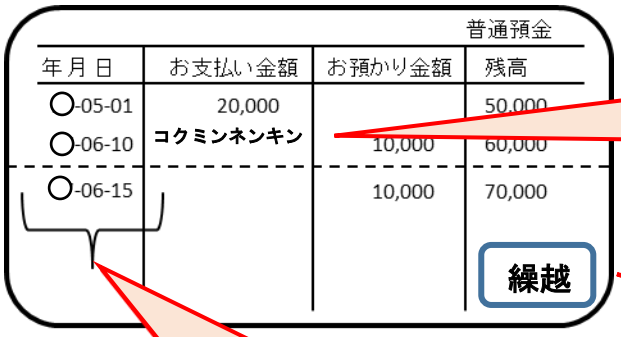
・資料１で説明させていただいたとおり、以下の例のように、口座情報、口座残高が確認できる箇所の写しを、申請書と一緒に提出してください。

※**お持ちのすべての通帳について、写しが必要となります。**

①口座名義等の記載ページ（通帳表紙の裏面）



②口座残高の記載ページ

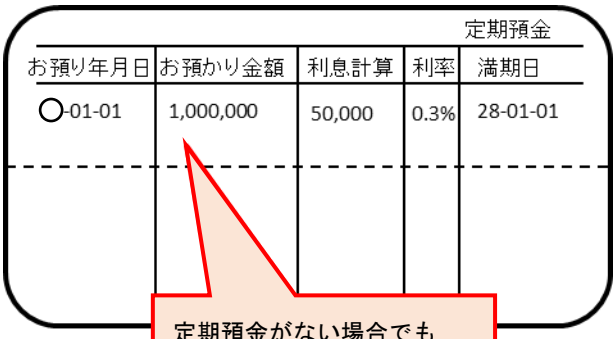


年金の入金がわかるように
※年金の記帳が前のページにある場合は、前ページと最終残高の記帳ページ２枚の写しをとる

申請前に記帳し、申請日から直近２ヶ月分の明細がわかるページの写し

繰越をして新通帳の１ページ目である場合、古い通帳の最終ページ写しも必要

③定期預金の記載ページ



定期預金がない場合でも写しが必要です